

# 高円宮杯 JFA 第35回全日本U-15サッカー選手権大会 四国予選 実施要項

## 1.名称

高円宮杯 JFA 第35回全日本U-15サッカー選手権大会 四国予選

## 2.主催

一般社団法人四国サッカー協会

## 3.主管

一般社団法人愛媛県サッカー協会、一般社団法人香川県サッカー協会  
一般社団法人徳島県サッカー協会、一般社団法人高知県サッカー協会

## 4.協賛

株式会社モルテン

## 5.日程および会場

【1回戦】 令和5年11月11日(土)

愛媛会場	【会場】しおさい公園球技場	【住所】愛媛県伊予市森甲91番地
高知会場	【会場】春野多目的広場 → 高知県立青少年センター	【住所】高知県高知市春野町芳原2485 → 高知県香南市野市町西野303番1号

【準決勝】 令和5年11月12日(日)

香川会場	【会場】香川県総合運動公園サブG	【住所】香川県高松市生島町614
------	------------------	------------------

【決勝】 令和5年11月18日(土)

香川会場	【会場】香川県総合運動公園サブG	【住所】香川県高松市生島町614
------	------------------	------------------

【予備日】 令和5年11月19日(日)

香川会場	【会場】宝山湖ボールパーク	【住所】香川県三豊市山本町神田乙500番地1
------	---------------	------------------------

## 6.参加資格

- (1)公益財団法人日本サッカー協会に第3種または女子に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)。
- (2)本大会に出場する選手は、県大会プレーオフを通して、他のチームで参加していないこと(U-15リーグは除く)。
- (3)中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、公益財団法人日本サッカー協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4)公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- (5)選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。尚、今年度より11名以上の選手を有するチーム同士の関しては、全国中学校体育大会複数合同チーム参加規定に則る。

- a.合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
- b.極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
- c.大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
- d.合同チームとしての参加を当該県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

## 7.参加チームとその数

参加チームは、以下の計8チームにて行う。

高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2023四国クローバーリーグ4チーム(2023年度は3位~6位)  
愛媛県:1チーム 香川県:1チーム 徳島県:1チーム 高知県:1チーム 計:8チーム

## 8.大会形式

8チームによるノックアウト方式にて優勝・準優勝チームを決定する。

## 9.競技規則

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

## 10.競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1)競技のフィールド  
天然芝フィールドおよび人工芝フィールドにて行う。
- (2)ボール  
試合球はアディダス社製『AF571CO』とする。(本協会にて試合球は準備します。)

### (3) 競技者の数

- ① 競技者の数: 11名
- ② 交代要員の数: 7名以内
- ③ 交代を行うことができる数: 5名以内

### (4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数: 5名以内

### (5) テクニカルエリア: 設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

### (6) 競技者の用具

#### ① ユニフォーム

- a. 公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
- d. 主審は、対戦するチームのユニホームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
- g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- h. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
- i. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

### (7) 試合時間

#### ① 試合時間は80分(前後半各40分)とする。

ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで): 原則10分間

#### ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

1回戦～準決勝: PK方式により勝者を決定する。

決勝: 20分(前後半10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル: 5分間

延長戦ハーフタイムのインターバル: なし

PK方式に入る前のインターバル: 1分間

#### ③ アディショナルタイムの表示: 行う

### (8) 選手交代回数の制限

#### ① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

#### ② 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

#### ③ 後半に3回選手交代を行った場合でも、延長戦において交代枠が残されている場合に限り、選手交代を1回行うことができる。(交代枠が残されている場合に限る)

### (9) その他

#### ① 第4の審判員の任命: 行う

#### ② 負傷者の対応: 主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される

#### ③ ユニフォームの正副の選択権: 四国クローバーリーグの上位チームに選択権がある。

準決勝以降、各県代表チーム同士の対戦となった場合は、コイントスとする。

#### ④ 落雷や自然災害が生じた場合の対応:

1時間程度の上、四国3種委員長会議において、その処置を検討する。試合続行不可能な場合は、後日試合中断後からの再試合とする。(尚、メンバーについては試合中断時のメンバーでの再試合とする。)但し、やむを得ない事情で該当選手の出場が困難な場合は、交代手続きにより再開することとする。

## 11. 懲 罰

(1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。

(2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律・裁定委員会の委員長は四国規律・裁定委員長とし、委員については四国3種委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律・裁定委員会において協議し、四国サッカー協会規律・裁定委員会が決定する。

本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律・裁定委員会にて決定する。

## 12. マッチ・ウェルフェアオフィサーの設置

### 【ウェルフェアオフィサーとは】

リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。(JFA通達文書より)

- (1) 今大会は、全試合にマッチ・ウェルフェアオフィサーを設置する。
- (2) マッチ・ウェルフェアオフィサーは、暴力・暴言に対する指導及び行き過ぎた指導や応援に対する注意を行う。
- (3) 上記の(2)においては、一般社団法人四国サッカー協会理事会にて報告する。

## 13. マッチコーディネーションミーティング

- (1) 両チーム監督・試合担当審判団・ウェルフェアオフィサーの立ち会いのもと、試合開始80分前に本部で行う。
- (2) 両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等を確認する。
- (3) メンバー表は各試合ごとに、試合開始90分前までに本部に2部、相手チームに1部提出すること。

## 14. 組み合わせ

令和5年8月開催の四国3種委員長会議で抽選を行い、決定済み。

## 15. 閉会式

決勝戦が終わり次第行う。

## 16. 全国大会

優勝チームは12月16日(土)から行われる高円宮杯全国大会に出場する。

## 17. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり35名(役員5名、選手30名)を最大とする。
- (2) 参加チームは、所定の申込書1部(協会長印のあるもの)を(4)の期日までに、(3)の宛先に送付すること。  
プライバシーポリシー同意書も送付すること。  
【Excel形式の参加申込書の入ったメールを送付いたします。】
- (3) 宛先
  - ① 参加申込書(紙媒体:協会印押印のもの)とプライバシーポリシー同意書(代表者印押印のもの)は郵送  
〒761-0104 香川県高松市高松町1347-1 高松東部運動公園内 (一社)香川県サッカー協会  
(一社)四国サッカー協会第3種委員長 末永 卓治 宛
  - ② 参加申込書(電子媒体(デジタルデータ))は、下記アドレスまでメールにて送付。
- (4) 申込期限: 2023 年10月27日(金)17:00
- (5) 参加申込以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

## 18. 参加料

1チーム 20,000円とする。

## 19. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。

ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

## 20. 表彰

優勝以下第2位までのチームに表彰状を授与する。優勝チームには優勝カップを授与し、次回大会までこれを保持せしめる。

## 21. 傷害保険

- (1) チームの責任において傷害保険に加入すること。
- (2) 大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。

## 22. 画像や動画の取扱いについて

- (1) 本大会の画像や動画の取扱いには十分に注意すること。
- (2) 個人やチームが選手や試合風景の画像や動画をHPやSNSにアップしたことによって、万が一起こってしまったトラブルについては主催者側は一切責任を負わない。

## 23. その他

大会要項に規定されていない事項については四国3種委員長会議において協議の上決定する。

以上